



# 宇津木台 森遊会 実施報告

## 「第5回定例活動」

No.2015-05

実施日	2015年8月30日(日) 9:30~12:00	天候：曇り	記録：金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)	時々雨	
参加者	参加者：14名(男性10、女性4) 徳田、矢島、岡田、神宮、吉川、中村(隆)、初田、伊東、大神田、酒井、秋間、亀井、佐藤、本網 インストラクター：金森		

### 実施内容

活動5年目の第五回目。例年、8月は残暑が厳しいため、休止あるいは応急処置講習など作業は行っていない。ところが今年は、残暑はなく気温25度以下と涼しい日が続いている。雨の心配がなければ作業をしたいくらいだ。前日の予報は終日曇りであったが、朝から時より雨が強く降っている。午前10時の時点で雨はあがったため、蚊取り線香、双眼鏡を準備して緑地の散策に出発。

今回も宇津木台森遊会の会員として石川中学校の関係者6名(教員1名、生徒5名)が参加してくれた。みなさん学校のボランティア部に所属している。

緑地でまず目についたのがキノコ、ここ数日の雨で様々な種類が出てきている。特に、パンを焼いたような「きつねのちゃぶくろ」は珍しい。「ひこばえ」の話、コナラの実を切り落とす「ハイイロチョッキリ」の話などをしながら緑地全体を散策する。

多摩川側の道路に面した傾斜地にはゴミが多く見られ、回収した。平町の大イチョウの大きさに驚く。オリンパス駐車場に戻り、9月の定例会の案内をして12時ちょうどに解散した。



様々なキノコが見られた



きつねのちゃぶくろ



8割に毒はないが、栄養もないので食べなくていい



時より雨が強くなる



昆虫はなかなか見つからない



ハイイロチョッキリが切り落とした、その理由を説明



多摩川側の傾斜地は綺麗に草が刈られゴミが目立っていたので回収



平町の大イチョウを見学



**連絡事項** ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋は小1個を指定の場所に置く。